

事業所名

児童発達支援 ポムリエ サード

## 支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和7 年

3月

1日

法人（事業所）理念		共に歩み、共に歓び、共に育む スタッフは利用児童と家族様の道標と成るべく、日々療育力を向上させる						
支援方針		保護者と協力し合ってともに子どもの理解を深め、療育に活かします 視覚的支援を行い、見てわかる会話・見てわかるルールを伝えていきます 行動観察やアセスメントを十分行い、一人一人に合った支援方法を見出し成長を促します						
営業時間		9時	30分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容								
本 人 支 援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>来所時に検温を行い、顔色や表情、活気の有無などで健康観察を行います</li> <li>来所時やおやつ前に手洗いと手指消毒を徹底し感染予防に努めます</li> <li>室内でのレクリエーションのほか、体育館遊びや公園などで楽しみながら体を動かす機会を持てるようにします</li> </ul>						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>体幹トレーニング、サーフィットトレーニング等で体のバランスを整えます</li> <li>指先トレーニングや季節の工作などを楽しむことで保有する感覚の統合的な活用を促します</li> <li>工作ではスライムや氷遊びなど、いろいろな材料に触れて温度や感触を楽しみ、音や匂いなどの感覚も取り入れます</li> </ul>						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団療育のでは自由遊びを通して行動観察を行い、療育に活かします</li> <li>視覚的支援グッズ（「株式会社おめめどう」の支援グッズ）を使用し、暗黙のルールを見る化して伝えます</li> <li>物や空間等の概念の形成を図り、認知や行動の手がかりとして活用できるよう事業所内の構造化や視覚的支援を行います</li> </ul>						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種レクリエーションやお出かけイベント等、物や実際の体験と言語の意味を結び付け、体系的な言語の習得・自発的な発生を促します</li> <li>音声言語のみにこだわらず、非言語的コミュニケーションの表出を促します</li> <li>児童が自身の感情をありのまま表現できるよう関わります</li> </ul>						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団で活動を行う中で、遊びを通して社会性や集団のルールを理解できるよう支援を行います</li> <li>異年齢の児童と関わることで人間関係や社会性を育みます</li> <li>コミュニケーションメモ類（「株式会社おめめどう」の支援グッズ）を使用して説明を行い、暗黙のルールを「見てわかる」よう伝えます</li> </ul>						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的に家族と連携を図り、支援方針について情報提供を行います</li> <li>必要時ケース会議を開催し、学校や園、他の通所先と連携を図ります</li> </ul>		移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>就学に向けての相談、情報提供</li> <li>家庭・保育園幼稚園・他事業所との連携</li> </ul>			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>自立支援協議会への参加</li> <li>医療・福祉・教育の連携</li> <li>親の会の活動サポート</li> </ul>		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>会社全体学習会（年4回）・ヒヤリハット分析、報告会</li> <li>法定研修（虐待防止、感染症予防）</li> <li>ケーススタディ（事例検討）への取り組み</li> </ul>			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>遠足（春・秋）・さーど祭り（夏祭り）</li> <li>お出かけ（公園、図書館、科学館など）</li> </ul>						